



柘植中学校「マニフェストに係る評価」結果について

今回の『霊山』では、皆さまにご協力いただきました学校評価アンケート(生徒、保護者)の結果と、それをもとにした「学校マニフェストに係る自己評価」結果をお知らせします。結果の分析については、本年度も生徒による評価結果を重視して行いました。具体的な数値は、右ページの生徒アンケートをご覧ください。

※達成率(%)は、質問項目に対して「そう思う」「ややそう思う」の肯定的回答の合計を表しています。なお、①②③④⑤はマニフェストの項目、()内の番号はアンケートの質問項目の番号を示しています。

(1) 『学力 リテラシーの力』教科の学力をたかめ、確かな判断力をもとに問題を解決できる力

- ①ア(2)「授業はわかりやすく楽しい」 目標90% 達成率96%
- ①イ(3)「授業で自分の考えを持ち、伝えあい考えを深める機会が多い」 目標90% 達成率92%
- ①ウ(7)「毎日の家庭学習で決められた学習時間を達成することができた」 120分以上 13% 90分以上 44%

授業に関する項目では、家庭学習を除く項目で目標を達成することができました。家庭学習については、全国学力・学習状況調査の結果から、年度途中に目標を再設定しました。家庭学習にかける時間は全国に比べてまだまだ少ない現状です。内容としても基礎基本になる部分で課題もあり、特にドリルのような繰り返し学習で身につける必要があります。中学校では宿題だけではなく、自分で課題を見つけ、継続して勉強する力も必要になります。家庭学習の内容や質も大切です。さらに、スマホなどのデジタル機器の使用時間も含めて来年度さらに取り組んでいく必要があります。また、2つめの項目に関わることで、学習した内容を言語化することで、学習を深めたり、学んだことを定着できたりします。「言語活動の充実」「言語能力の育成」においてもさらに取り組んでいきたいと思えます。

(2) 『人権 エンパワメントの力』自分も周りの人も大事にして、よりよく生きていこうとする力

- ②(15)「自分を大切にしたり、友だちの気持ちを考えたりすることができた」 目標90% 達成率92.8%
- ③(14)「各学年の人権総合学習の内容を自分と結びつけて考えることができた」 目標90% 達成率96% (生徒アンケート14番 各学年の平均値)
- ④(16)「なかがまが語ったことに対して、自分のことと重ねて考えることができる」 目標90% 達成率92%

④の項目は、昨年度から変更しています。「エンパワメントの力」は、本校教育の中で特に大事にしたい部分です。教室での学習だけでなく、出会い学習や学年、学校行事、生徒会活動など色々な活動を通して、今後も「気づく力・感じる力」とともに「行動する力」につながる取組を一層充実させていきたいと思えます。

(3) 『キャリアデザインの力』(キャリア)さまざまな出会いや体験をとおして、自分の将来を描ける力

- ⑤(13)「各学年の総合学習で、出会いや体験学習をとおして自分の生き方を考えることができた」 (生徒アンケート13番 各学年の平均値) 目標90% 達成率96%

全学年で目標を達成することができました。1年生のやまなみ工房やカルビー関西びわこ工場の見学、2年生の「一人一事業所の職業体験学習」や3年生の「夜間中学校」「しらさぎ識字学級」の学習や、6年目となる「つげTheフォーラム」の効果は大きいと感じています。

ねんど せいと
【2025年度 生徒アンケート】

(%)

質問項目		目標値	1 学期	2 学期
1	学校に行くのが楽しい。(友だちと会って話したり、学習や部活動などに取り組んだりすることについて)	90	90	90
2	授業はわかりやすく楽しい。	90	85	96
3	授業で自分の考えを持ち、ペアやグループ、全体の場面で伝えあい、考えを深める機会が多い。	90	90	92
4	先生は、教え方をいろいろ工夫をしている。	90	96	98
5	授業でわからないことについて、先生や友だちに質問しやすい。	90	85	90
6	先生は、学習で自分が努力したことを認めてくれる。	90	96	100
7	毎日の家庭学習で目標時間を達成できた。 (①120分以上 ②90分以上 ③60以上 ④1時間未満)	80	75	56
8	先生はわたしたちの意見をよく聞いてくれる。	85	96	98
9	困ったとき、相談できる先生がいる。	80	85	88
10	あなたの気持ちをわかってくれたり、相談したりできる友だちがいる。	85	98	100
11	先生はいじめなどこまっていることについてよく対応してくれる。	85	94	94
12	今、学級にいじめがある。	0	0	0
13	1年 カルビー関西びわこ工場の見学から「1つの商品ができるまでに多くの人が関わり、一人ひとりがこだわりを持って仕事に取り組んでいる」と気づくことができた。	90	92	92
	2年 自分のつけたい力を考え、職業体験学習を通して将来の仕事やこれからの自分の生活について考えることができた。		95	100
	3年 今の自分がめざす将来のために、「この高校に行く」と具体的に考えることができた。		94	100
14	1年 やまなみ工房のみなさんとの出会いを通して、「誰もがいきいきと過ごせる社会にしていくなために自分ができごと」を、これまでの学習を振り返りながら考えることができた。	90	85	100
	2年 「統一応募用紙」の制定を求めて、立ち上がった高校生の姿や鈴木先生のお話から自分たちの生活をふり返り、差別をなくすなまになるために、自分たちができごとを考えることができた。		94	100
	3年 夜間中学校やしらすぎ識字学級の学習を通して、これまでの学習や自分の生活をふり返り、学ぶことの意味について考えることができた。		88	94
15	自分を大切にしたり、友だちの気持ちを考えたりすることができた。	90	94	92
16	人の意見や行動に対して、自分なりの思いや考えを伝えることができた。	90	81	92
17	今まで言いにくかった自分のことを、友だちやクラスの中で言えるようになった。	85	67	75
18	学校行事に積極的に取り組むことができた。	90	98	96
19	委員会活動に積極的に取り組むことができた。	90	92	88
20	部活動に積極的に参加することができた。	90	90	92
21	人権・部落問題学習や道徳で学んだことを家族に話した。	75	65	67
22	地域の人々との出会いや交流を通して柘植地域の一員としての自覚が高まった。	85	75	81

質問項目のうち、多くの項目で目標値を達成できました。なかでも1学期より2学期というように評価が上がっているという結果となっています。これは、学期を追うごとに、学習や行事などを実施し(年末には学年閉鎖等で延期となっているものもありますが)、学校行事をはじめ出会い学習や体験学習をとおして自信がつけたり達成感を感じたりできる場面がもてた成果であると考えます。

質問項目7においては、左記のように、目標値を2時間以上(結果は昨年同様の90分以上の数値です)としました。これまでの宿題や自主学習ノートに加え、基礎基本の繰り返し学習(少し時間がかかってしまうもの)をする時間を確保して欲しいと考えています。

6「先生は学習で努力したことを認めてくれる」や、8「先生はわたしたちの意見をよく聞いてくれる」9「困ったとき相談できる先生がいる」などの項目も、引き続き高い数値となっているので、学級担任はもちろん、他の教職員も含めて、カウンセリングマインドをもって相談できる関係性や学校体制を今後も大事にしていきたいと考えています。21,22の項目について、各家庭で話題にあげてもらったり、区によっては、学校で学んだことを発表する機会や、地域の行事に参加する機会をつくってもらったりしていますが、子どもたちの評価が上がってこないのが気になります。住みよい“いがまち”、“つげまち”をつくっていくためにも、今後も家庭や地域と連携し、取組を進めていきたいと考えています。

※裏面は保護者アンケートです。

ねんど ほごしや けっか
【2025年度 保護者アンケート結果】

(%)

質問項目		2学期末
1	子どもは毎日楽しく学校へ行っている	85
2	子どもは、自分の学級を楽しんでいる。	89
3	子どもは、文化祭、体育祭などの行事を楽しみ、積極的に参加している。	94
4	子どもは、部活動を楽しみ、積極的に参加している。	85
5	子どもは、授業がわかると言っている。	79
6	子どもは、家庭学習の習慣がついてきている。	68
7	子どもは、家で本を読む習慣がついてきている。	40
8	子どもには、信頼したり相談しやすい教師がいる。	83
9	教師は、子どもの行動や心理について理解する努力をしている。	87
10	教師は、保護者の願いや相談に適切に対応している。	85
11	教師は、子どもの間違っただ行動には適切に指導してくれる。	85
12	教師は、子どもたちの様子や学習の進捗等を、保護者によく伝えている。	87
13	教師は、子どもの学力を伸ばすために授業の工夫をしている。	85
14	子どもたちへの家庭学習(宿題)の量や内容は適切である。	85
15	通知表は、子どもの学力や達成度を適切に評価している。	83
16	教師は、すべての教育活動において、子どもの人権を尊重する姿勢で指導に当たっている。	87
17	子どものことについて、教師に気軽に相談できる。	81
18	学校は、教育方針(マニフェスト)を保護者にわかりやすく伝えている。	83
19	学校は、家庭への連絡や意思疎通を、積極的にきめ細かく行っている。	83
20	学校は、他校にはない独自の教育活動を行っている。	94
21	学校は、いのちや人権を大切に教育をしっかりと行っている	94
22	学校は、自分の生き方や将来の自分を考え、豊かな体験や心を持った子どもを育てようとしている。	89
23	学校は、子どもにあいさつや生活のけじめ、規律などをよく指導している。	83
24	学校は、子どもの安全や事故防止によく配慮している。	91
25	学校は、PTA活動や地区活動に積極的に参加している。	81
26	学校の電話の受け応えや、応接の態度は適切である。	91
27	学校では、子どもに関するプライバシーが守られている。	91
28	授業参観の回数や内容は適切である。	91
29	懇談会の回数や内容は適切である。	94
30	学校は、施設・設備面での環境整備や、環境美化によく努力している。	87
31	学校は、保護者の意見を取り入れて、学校改善に努めている。	89

大変お忙しいなかたくさんの項目にご回答いただき、ありがとうございました。みなさんの学校へのご理解やご協力もあり、ほとんどの項目で肯定的回答をいただきました。しかしながら、生徒の結果と同様、「6 家庭学習の習慣」や「7 家で本を読む習慣」については厳しい結果となっています。これまでより、学習文化委員会からのよびかけで、日々自主学習ノートの活用について、「全校で90%以上の提出」を目標に取り組みしており、ほぼ毎日目標を達成できています。一人ではくじけそうなことも、みんながいるから頑張れる...そんなところも柘植中生の強みだと感じています。生徒の結果のところでもお伝えしましたが、来年度は学習の時間だけでなく、内容にもこだわって取組をすすめていきたいと思っております。

いよいよ来年度、柘植中学校の最後の1年になります。アンケートで、みなさんからいただいた貴重なご意見も参考にし、これまで柘植中が大切にしてきたことを継承し、取組を進めていきたいと思っておりますので、ご理解とご協力、よろしくお願ひします。